



Q：なぜ、ドローンを事業に活用しようと思ったのか、その導入背景を教えてくださいませんか？

事業の柱の一つとして、測量業に注力しようと考えていたところ、UAV 測量が開始されたことを知りました。既存の測量の手法と比べて圧倒的な作業の効率化、コスト縮減（約 1/3）を実現するだけでなく、精度も実用レベルに達していたため、競合他社との差別化ができると考え、導入を決定しました。

Q：AEROBO® 測量は、実際にどう使われていますか？

ドローンだと広範囲の画像を効率よく撮影することができます。エアロセンスのドローンは全自動飛行で画像データ処理まで対応しているということもあり、いつでも誰が使用しても同じクオリティを確保することができます。現在は、道路工事や造成工事における起工測量・進捗確認・出来形測量等でドローンを使用しています。

Q：AEROBO® 測量を選ばれた理由を教えてくださいませんか？

機体の開発から製造も自社でされているだけでなく、スピーディに画像データを処理するクラウドまでがパッケージングされていました。画像を撮ってきて、後はクラウドにアップロードするだけなので、UAV 測量に関わる初期投資（約 1000 万円）を抑えるばかりではなく、画像データ処理作業を省力化することができます。ドローンやソフトを日本で開発しているため、何かあった時のサポートが充実しており、フライトプランや評定点の置き方、国土交通省への許可申請についても相談しました。もちろん、i-Con 対応、離発着を含めた全自動飛行等、技術的な裏付けを重視しましたが、オペレーターに特別な技術スキルがなくてもフライトすることができる操作性もエアロセンスを選んだ理由の一つです。

Q：今後はドローンの事業を広めるべく、どのように活用しようとしていますか？

全国にいる営業マンが、車の荷台にドローンを乗せて営業しつつ、現場でドローンを飛ばす。その場で画像をクラウドにアップロードしておけば、オフィスに帰社した頃にオルソ画像や点群が出来ていて、その日中にお客様にさっと納品することが可能。このように、エアロセンスの機体とサービスを上手に利用して、業界最速のスピード対応を実現し、日本全国で UAV 測量を実施したいと思っています。

Q：AEROBO® 測量をご検討の方々にアドバイスをお願いします。

UAV による写真測量でお悩みの方々ならエアロセンスの良さが必ず実感できると思います。とくにエアロセンスの”レンタルパッケージ、5万円から”は手軽で、圧倒的に導入し易いと思うので、まずは試されてみることをお勧めします。 画像提供：ジオシステム

